

週末どこ行く？何食べる？/ おでかけDAYS

第55回 京口～沢良木エリア

素敵なスポットや飲食店、お土産がたくさんある高槻。市内のエリアごとに市観光協会が紹介します。 市観光協会／Tel675-0081

観光アプリの
ダウンロード



同協会HP



①tanaka coffee



美容とカフェで心満たす

コーヒーはもちろん、ランチメニューも弁当としてテイクアウト可。

営 9:00～18:00

休 火曜

問い合わせはInstagramから

メイクサロン併設の夫婦で営むカフェ。コーヒーは1杯ずつ丁寧にハンドドリップする本格派。ランチメニューで女性客に一番人気というデミグラスソースのミートボールは、中にも外にもチーズたっぷり。レンコン入りで食感も楽しめる。



②やきいもキッチン 姫-chan

生スイートポテトや芋をたっぷり使用した冷凍スイーツも人気で、石焼き芋同様、宅配可。

営 11:30～19:30

休 月・木曜、不定休あり

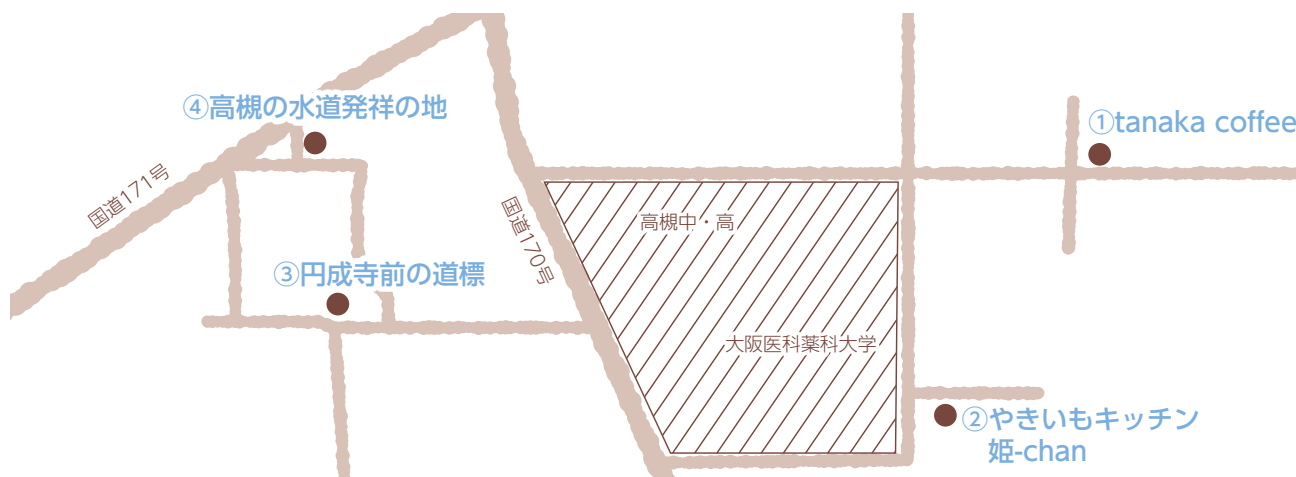
☎ 080-3952-3181



愛猫の名が由来
石焼き芋専門店



家族3人で昨年開業。産地や生産者にこだわった芋を使用していて、写真の紅はるかの石焼き芋は通年提供。高温と低温を調整しながらじっくり焼き上げることで、蜜があふれる濃厚な甘さと、しっとり・なっとりとした芋ようかんのような食感が生まれる。



③円成寺前の道標

道標の東面は京都方面から高槻城下へ入る「京口」からの人々を案内するもので、左(南)へ進むと大坂・尼崎方面へ向かうことを示す。幕末の万延元(1860)年に建立され、「往来安全」といった旅人の無事を祈る願文も刻まれている。



大坂や京への道筋を示す



ここから約140m東の交差点を北へ曲がり、八丁松原を抜けると京都に通じる西国街道へ。

④高槻の水道発祥の地



通水60周年を記念し建立

奥にある3本の石柱は、水道事業の三大使命である「清浄」「豊富」「低廉」を表現している。

市の水道事業は、新大阪鉄道(現阪急電鉄)が自社の住宅地に水道水を供給するために造った水道施設を、昭和18(1943)年の市制施行時に譲り受けたのが始まり。この地は当時の水源であった井戸用地の1つ。

